



No.
85



文字

小

標準

大

検索

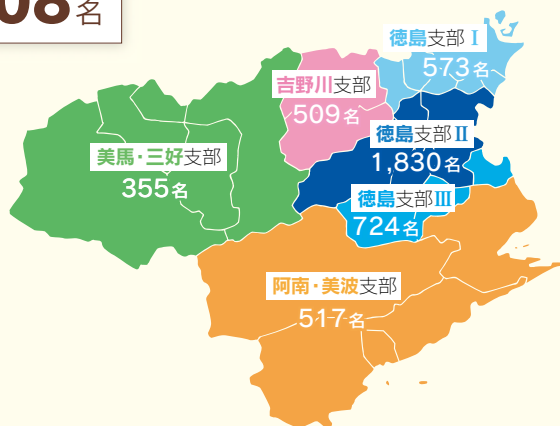
×

ホーム | アクセス | お問い合わせ | プライバシーポリシー | サイトマップ |



暑中お見舞い
申し上げます

8/1
現在
平成28年度
会員数
4,508名



(スマートフォン対応)

CONTENTS

会長挨拶	2
平成28年度 叙勲・表彰	2
平成28年度 徳島県看護協会通常総会	3
平成28年度 役員・委員名簿	3
平成28年度 日本看護協会通常総会	5
平成28年度 全国職能交流集会	5
キラキラ新人さん	6
輝かせる先師!! スーパーナース	7
2016年看護の日・看護週間行事	8
ワークショップ開催	8
活動紹介	9
ナースセンターだより	9
ワンポイントアドバイスNo.29	9
各おしらせ	10
訪問看護普及フォーラム	10
編集後記	10

Web 受講

協会ニュース「和」

日本看護協会

日本看護協会出版会

会長挨拶



会長 森山 節子

会員の皆様 暑中お見舞い申し上げます。お元気でご活躍のことと存じます。日頃は看護協会活動にご協力いただきありがとうございます。

4月14日、16日に起きた平成28年熊本地震は想定外の土地で起こりました。大切な命が奪われ、今なお余震、大雨が続く、復興は険しい状況が続いています。心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。徳島県看護協会は徳島県との協定に基づき災害支援ナースを熊本に派遣いたしました。各施設から義援金と看護の日のバザーの収益金を熊本県看護協会に支援金として寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。熊本県看護協会長からお礼の言葉が、また、徳島県からも感謝のご挨拶をいただきました。

看護協会は災害支援ナース養成研修をしています。更に徳島県全域、支部地域で役割が發揮できる災害支援ナースの育成と組織体制づくりが喫緊の課題であると痛感しています。

平成28年度通常総会は会員の皆様のご協力により無事終わることができました。今年度の事業計画・予算について承認いただき28年度が始まりました。

看護の質向上はもとより、地域包括ケアシステムの推進や勤務環境改善事業、看護職確保対策と例年にもまして事業が多くなっております。多くの会員の皆様のご協力のもと推進して参ります。

今年度は新会員管理システムが導入されます。毎年面倒で負担の大きかった継続手続きをしなくてもよいし、キャリアアップに必要な研修履歴等残せるマイページ等、会員にとってメリットも備えられたシステムとなります。現在会員の方の継続はもとより、会員一人ひとりが新たな会員の入会を是非とも勧めてください。看護専門職として成長できるように、一緒に看護協会を発展させてくださる様、よろしくお願いいたします。

これからまだまだ猛暑は続きます。また、台風や災害にも備えて憂いをなくし、楽しく夏を乗り切ってくださいませ。会員の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

おめでとうございます

平成28年度 春の叙勲 および 表彰



瑞宝単光章
西岡 和子 様



瑞宝単光章
内田 桂子 様



徳島県表彰
鈴記 洋子 様



日本看護協会会長表彰
佐藤 ふさよ 様



医療功労賞
緒方 静子 様



医療功労賞
野口 三恵子 様

平成28年度

公益社団法人 徳島県看護協会

通常総会開催

平成28年

日時 6月4日(土) 9:30~12:10

平成28年度

《重点目標》

1. 地域療養者を支える看護機能の強化
2. 専門性を高める生涯教育の推進
3. 健康で安全に働き続けられる職場環境づくり
4. 社会の期待に応える地域活動
5. 本会の目的を達成するための基盤整備

《議案》

- 第一号議案 平成27年度決算報告(案)及び監査報告
 第二号議案 平成28年度役員及び推薦委員の改選並びに平成29年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について

平成29年度

日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補の選出について

職 種	代議員	予備代議員1	予備代議員2
保健師	横山 敦子	緒方 静子	稲井 芳枝
助産師	上田 美香	長尾 朋美	今崎 順子
看護師Ⅰ	折村 秀美	森 恭子	渡川 明子
看護師Ⅱ	佐藤 美樹	石田ゆうき	藤高 公子
准看護師	山本 陽子	吉田 美保	

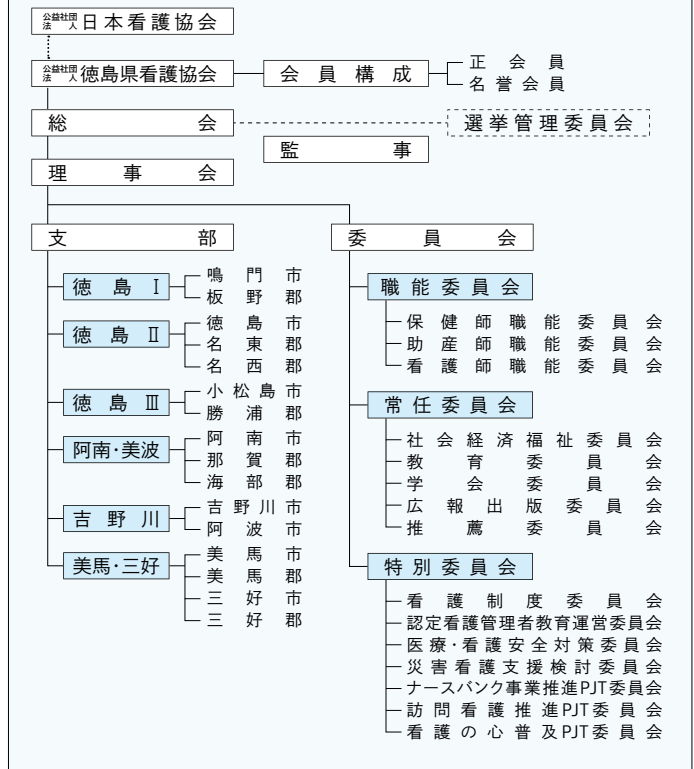
平成28年度

役員

役 職 名	氏 名	担当委員会名	勤 務 先
理事・会長	看 森 山 節 子		公益社団法人徳島県看護協会
〃 第一副会長	看 木 田 菊 恵	支部活動総括・学会担当	自 宅
〃 第二副会長	保 緒 方 静 子	職能活動総括・看護制度委員会	自 宅
〃 専務理事	看 渡 川 明 子	認定看護管理者教育運営委員会・医療・看護安全対策委員会・ナースバンク事業推進プロジェクトチーム委員会	公益社団法人徳島県看護協会
〃 常任理事	保 稲 井 芳 枝	災害看護支援検討委員会・訪問看護推進プロジェクトチーム委員会	公益社団法人徳島県看護協会
〃 理事	保 横 山 敦 子	保健師職能委員長	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
〃	助 上 田 美 香	助産師職能委員長	徳島大学病院
〃	看 森 恭 子	看護師職能委員長	日本赤十字社徳島赤十字ひのみね療育センター
〃	看 日 野 出 裕 美	徳島Ⅰ支部長	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
〃	看 原 良 江	徳島Ⅱ支部長	徳島市民病院
〃	看 松 崎 和 代	徳島Ⅲ支部長	日本赤十字社徳島赤十字病院
〃	看 千 田 幸 代	阿南・美波支部長	JA徳島厚生連阿南共栄病院
〃	看 武 田 昌 子	吉野川支部長	JA徳島厚生連阿波病院
〃	看 美 馬 敦 美	美馬・三好支部長	徳島県立三好病院
〃	看 折 村 秀 美	広報出版委員会・看護の心普及プロジェクトチーム委員会	医療法人 岡山会田岡病院
〃	看 大 柳 薫	教育委員会	独)国立病院機構東徳島医療センター附属看護学校
〃	看 長 尾 春 美	社会経済福祉委員会	つるぎ町立半田病院
〃	准 山 本 陽 子	看護制度委員会	独)国立病院機構徳島病院
監事	外部 竹 内 洋 一		さくら税理士法人
〃	看 篠 原 静		自 宅

・印の理事は平成27、28年度任期

組 織 図



職能委員

	氏 名	勤 務 先
保健師職能委員会	・横山 敦子	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	・傳平 康子	徳島県南部総合県民局保健福祉環境部(阿南保健所)
	・村橋 丈彦	鳴 門 市 役 所
	・岡久 玲子	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
	・廣瀬 寿美	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(三好庁舎)
助産師職能委員会	・佐藤 裕美	徳島県東部保健福祉局(徳島保健所)
	・上田 美香	徳 島 大 学 病 院
	・境 貴世	徳 島 県 立 中 央 病 院
	・西川 良江	つ る ぎ 町 立 半 田 病 院
	・坂口 朋枝	J A 徳 島 厚 生 連 阿 南 共 栄 病 院
看護師職能委員会	・長尾 朋美	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	・米田 真由美	地 方 独 立 行 政 法 人 徳 島 県 鳴 門 病 院
	・森 恭子	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 ひ の み ね 療 育 セ ン タ ー
	・石川 和恵	徳 島 県 立 中 央 病 院
	・田中 真由美	徳 島 県 立 三 好 病 院
	・佐藤 美樹	学 校 法 人 四 国 大 学 四 国 大 学 看 護 学 部
	・鈴江 妙子	独) 国 立 病 院 機 構 東 徳 島 医 療 セ ン タ ー
	・向井 育子	徳 島 市 民 病 院
	・梅津 友紀	医 療 法 人 倚 山 会 田 岡 病 院
	・藤高 公子	医 療 法 人 徳 寿 会 鴨 島 病 院
	・石田 ゆうき	医 療 法 人 明 和 会 た ま き 青 空 病 院
	・堀江 和枝	医 療 法 人 凌 雲 会 稲 次 整 形 外 科 病 院

・印の方は平成28、29年度任期

常任委員

	職 能	氏 名	勤 務 先
社会経済福祉委員会	保	・三ツ川恵美子	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部(美馬保健所)
	保	小 西 良 子	徳 島 県 警 察 本 部 警 務 部 厚 生 課
	助	山 田 良 恵	つ る ぎ 町 立 半 田 病 院
	助	・迎 久 視 子	JA 徳 島 厚 生 連 吉 野 川 医 療 セ ン タ ー
	看	岡田美千子	医 療 法 人 尽 心 会 亀 井 病 院
	看	・浜 百 合	日本赤十字社徳島赤十字ひのみね療育センター
教育委員会	保	増 田 未 来	徳島県東部保健福祉局 (吉野川保健所)
	保	中 尾 陽 子	徳島県南部総合県民局保健福祉環境部(美波保健所)
	助	大 畠 さ さ え	徳 島 市 民 病 院
	助	雨 堤 京 子	徳 島 県 立 総 合 看 護 学 校
	看	・幸 田 史 恵	徳島健康生活協同組合徳島健生病院
	看	・前 川 輝 実	日本赤十字社徳島赤十字ひのみね療育センター
	看	・篠 原 貴 子	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	・笹 井 知 子	徳 島 大 学 病 院
	看	早 淵 由 美	日本赤十字社徳島赤十字病院
	看	・松 尾 恭 子	学校法人四国大学四国大学看護学部
	看	山 本 優 子	J A 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院
	看	・佐藤由布子	JA 徳 島 厚 生 連 吉 野 川 医 療 セ ン タ ー
	看	松 本 光 世	独) 国立病院機構東徳島医療センター
	看	南 川 貴 子	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
	看	・多 富 淳 子	社会医療法人あいざと会藍里病院
	看	・比 松 利 江	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
学芸委員会	保	・大 西 和 子	徳島県西部総合県民局保健福祉環境部 (三好保健所)
	助	三 倉 啓 子	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 共 栄 病 院
	助	森 脇 智 秋	学校法人村崎学園徳島文理大学保健福祉学部
	看	・谷 洋 江	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
	看	・町 田 美 佳	日本赤十字社徳島赤十字病院
広報出版委員会	看	谷 口 啓 子	徳 島 大 学 病 院
	看	・常陸多佳子	独) 国立病院機構東徳島医療センター
	保	・多田美由貴	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
	保	菅 生 絵 梨 佳	徳島県東部保健福祉局 (徳島保健所)
	助	山 口 照 代	日本赤十字社徳島赤十字病院
	看	・高 田 泰 正	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	堀 田 明 代	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
	看	・兼 松 史 枝	徳 島 市 民 病 院
推薦委員会	看	・岡 崎 和 世	徳 島 県 立 三 好 病 院
	看	亀 岡 福 江	独) 国立病院機構東徳島医療センター
	保	今 川 玲 代	徳島県東部保健福祉局 (吉野川保健所)
	保	・佐藤加代子	徳島県発達障がい者総合支援センターアイリス
	助	長 谷 奈 生 己	徳 島 大 学 病 院
	助	・住 吉 初 美	徳 島 県 立 海 部 病 院
	看	宮 本 美 恵	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	大 森 里 美	JA 徳 島 厚 生 連 吉 野 川 医 療 セ ン タ ー
	看	溝 淵 朝 日	徳 島 市 民 病 院
	看	・谷 靖 子	徳 島 県 立 三 好 病 院
	看	・喜 来 浩 美	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	看	・岩 本 真 理	日本赤十字社徳島赤十字病院

特別委員

	職 能	氏 名	勤 務 先
看護制度委員会	保	緒 方 静 子	自 宅
	保	多 田 和 代	徳 島 県 保 健 福 祉 部 医 療 政 策 課
	看	浅 野 弘 子	徳 島 県 立 総 合 看 護 学 校
	看	日 野 出 裕 美	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	看	森 恭 子	日本赤十字社徳島赤十字ひのみね療育センター
	看	埴 淵 明 美	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
	准	吉 田 美 保	医療法人凌雲会稲次整形外科病院


	職 能	氏 名	勤 務 先
認定看護師 管理者教育運営委員会	看	大 岡 裕 子	学 校 法 人 村 崎 学 園 徳 島 文 理 大 学
	看	木 田 菊 恵	自 宅
	看	郡 利 江	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	庄 野 泰 乃	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	看	大 柳 薫	独) 国立病院機構東徳島医療センター附属看護学校
	看	松 村 康 代	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
医療・看護安全対策委員会	看	渡 川 明 子	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	看	久 次 米 清 子	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	看	藤 本 博 美	独) 国立病院機構徳島病院
	看	後 藤 田 景 子	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	大 下 千 鶴	社会医療法人川島会川島病院
	看	川 原 明 美	J A 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院
災害看護支援検討委員会	看	庄 野 ま ゆ み	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	看	石 山 由 紀 子	徳 島 大 学 病 院
	看	渡 川 明 子	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	保	稲 井 芳 枝	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	保	梅 田 弥 生	徳 島 県 保 健 福 祉 部 医 療 政 策 課
	保	岩 本 里 織	国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
ナースン事業部 ロジウム審議	看	喜 多 希 久 子	つ る ぎ 町 立 半 田 病 院
	看	福 田 ひ ろ み	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	看	仁 木 祐 江	JA 徳 島 厚 生 連 吉 野 川 医 療 セ ン タ ー
	看	橋 本 佳 世 子	徳 島 市 民 病 院
	看	久 美 月	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
	看	西 村 三 千 代	地方独立行政法人徳島県鳴門病院附属看護専門学校
訪問看護推進プロジェクトチーム委員会	保	梅 田 弥 生	徳 島 県 保 健 福 祉 部 医 療 政 策 課
	助	水 田 克 子	徳 島 県 立 総 合 看 護 学 校
	看	松 浦 智 恵 美	徳島健康生活協同組合徳島健生病院
	看	武 田 昌 子	J A 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院
	看	大 下 千 鶴	社会医療法人川島会川島病院
	看	埴 淵 明 美	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
看護の心普及プロジェクトチーム委員会	看	住 吉 貴 美	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	保	原 美 智 代	徳島県東部保健福祉局 (徳島保健所)
	保	稲 井 芳 枝	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	看	松 川 恵 美	徳 島 県 立 中 央 病 院
	看	安 藝 寿 美	独) 国立病院機構徳島病院
	看	藤 原 稔 章	社会医療法人あいざと会藍里病院
支部長	看	近 藤 由 江	徳 島 市 民 病 院
	看	入 江 賀 誉 子	板野郡医師会訪問看護ステーション
	看	新 田 か お る	医療法人きたじま岡山会きたじま岡岡病院
	看	吉 野 牧 子	あおぞら内科訪問看護ステーション
	看	伊 達 朋 子	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会
	保	梅 田 弥 生	徳 島 県 保 健 福 祉 部 医 療 政 策 課
	看	町 田 美 香	徳 島 県 立 海 部 病 院
	看	千 田 幸 代	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 共 栄 病 院
	看	原 良 江	徳 島 市 民 病 院
	看	松 崎 和 代	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	看	日 野 出 裕 美	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	看	三 木 満 理 子	JA 徳 島 厚 生 連 阿 南 中 央 病 院
	看	大 古 幾 子	つ る ぎ 町 立 半 田 病 院
	看	武 田 昌 子	J A 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院
	看	美 馬 敦 美	徳 島 県 立 三 好 病 院
	看	渡 川 明 子	公 益 社 団 法 人 徳 島 県 看 護 協 会

6 支部

	支 部 名	支 部 長 名	勤 務 先
支部長	美馬・三好支部	・美 馬 敦 美	徳 島 県 立 三 好 病 院
	吉野川支部	・武 田 昌 子	JA 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院
	徳島支部Ⅰ	日 野 出 裕 美	地方独立行政法人徳島県鳴門病院
	徳島支部Ⅱ	原 良 江	徳 島 市 民 病 院
	徳島支部Ⅲ	松 崎 和 代	日 本 赤 十 字 社 徳 島 赤 十 字 病 院
	阿南・美波支部	・千 田 幸 代	JA 徳 島 厚 生 連 阿 波 病 院

・印の方は平成28、29年度任期

平成28年度



日本看護協会
通常総会

平成28年
第1日
6月7日(火) 13:30～17:30

平成28年
第2日
6月8日(水) 9:30～15:30

平成28年度

公益社団法人 日本看護協会代議員

- 保 廣瀬 寿美 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部 (三好庁舎)
- 助 岡島 真理子 (前) 徳島県立中央病院
- 看 折村 秀美 医) 岡山会 田岡病院
- 看 石田 ゆうき 医) 明和会 たまき青空病院
- 准 佐野 ミチ子 独) 国立病院機構徳島病院

日本看護協会通常総会に参加して

徳島県西部総合県民局保健福祉環境部 (三好庁舎) 廣瀬 寿美

6月7・8の両日、千葉県幕張メッセで日本看護協会通常総会が開催されました。代議員750人を含む延べ5594人が出席し、議決事項はいずれも承認されました。坂本すが会長から看護教育制度の抜本改革や認定看護師制度の見直し等について言及されました。

報告

平成28年度 全国職能交流集会



保健師職能集会

全国保健師交流集会に参加して

保健師職能委員 廣瀬 寿美

今年度の重点事業の1点目の地域包括ケアシステムの中にも子どもと子育て世代への包括ケア推進があげられており、講演では「妊娠から子育ての切れ目のない支援に向けて ～対話を重ね、信頼関係をつくるネウボラ～」という演題で、フィンランドの子育て支援の仕組みを紹介していただきました。地域では無介助の自宅分娩のケースへの対応に困惑することもありましたので、「切れ目のない支援」について興味がありました。

地域の保健師も母子手帳交付時に信頼関係を築こうと努力されていると思いますが、母親の気持ちにより添えているか、医療機関との連携が途切れていないか、再確認することが大事ではないかと思いました。また、重点事業の2点目に保健師のキャリア形成推進事業をあげており、シンポジウムでは行政・企業・教育の立場からキャリアラダーについて提言がありました。徳島県では約8割の市町村に統括保健師が未設置となっており、県全体の課題でもあります。

今回初めて日本看護協会通常総会・全国保健師交流集会に参加しましたが、看護を取り巻く様々な取組みや課題について改めて認識することができました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

助産師職能集会

子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケアの推進

前助産師職能委員長 岡島 真理子

全国助産師職能交流集会では平成27年度の助産関連事業報告のあと、平成28年度助産関連重点政策・重点事業の説明がなされました。「子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進」と、少子超高齢社会に対する人材育成として「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー：CLoCMiP）活用推進による助産実践能力強化支援」のさらなる強化が掲げられました。実施内容は①子どもと子育て世代を対象にした地域包括ケア推進、②助産実践能力強化のための看護管理者のマネジメント力強化と体制整備、③助産実践能力強化のための教育体制整備、④CLoCMiPレベルⅢ認証制度に関する申請支援と制度の安定的運営への参画・協働などが示されました。

安全・安心で切れ目のない妊娠・出産・育児環境の整備と、すべての妊娠婦と新生児に助産師のケアを提供するために、働く場と働く助産師の実践能力強化に向けて課題を明確にし、取り組みたいと考えます。昨年度は全国で5,500名を超える『アドバンス助産師』が誕生しました。さらに院内助産システムやウィメンズヘルスケア能力の強化支援なども皆さまとともに推進していきたいと考えます。

看護師職能集会 I

病院で働く看護職に必要な人材育成「人を育てるとは」

看護師職能委員長 折村 秀美

看護師職能交流会 I 病院領域では、大きく変化する医療提供体制の中で1人1人の看護職が専門性を発揮し続けていくためにはキャリア支援と人材育成が重要であると捉え、昨年より「人を育てるとは」について意見交換を重ね情報収集から課題分析に取り組んでいます。特に看護師長の役割が大きく変化する課題になっている事を踏まえて「変化する医療提供体制に合った看護師長の役割に関する情報収集・課題発見」を活動方針と掲げて取り組みがされています。また、「変化する医療体制の中で、輝け看護師長!～看護師長こそ面白い!～」と題してシンポジウムがあり、3名の現役師長と師長を支える看護部長それぞれの立場と役割・取り組みについて発表がありました。特別講演では柏高等学校吹奏楽部総監督石田修一先生から「チームを導くマネジメント術」と題して自らのご経験を踏まえた集団を纏める力を付けて最強チームを作るための手段や手法について講演があり、幸せの原則とは「人にしてあげた事は直ぐに忘れる、人にしてもらった事は一生忘れない・いつも感謝の心持ちを持つ・初心を忘れずに理想や夢を語る事を心がける事で幸せになれる」と、先生の言葉が印象的でした。

看護師職能集会 II

認知症の人が暮らし続けられるまちづくりを考える

看護師職能委員 石田 ゆうき

平成28年度の全国職能交流会（看護師職能Ⅱ）に参加させていただきました。

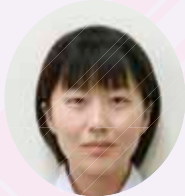
斎藤委員長の挨拶と事業報告の中で今後、地域包括ケアシステムを推進してゆくには職場を超えての看護職の連携とネットワークづくりが重要であることが印象的であり、今後自分の職場だけではなく地域にどのようなサービスがあるのかをよく知ることが大事と思いました。午前中は自主製作映画「ゆめのほとり～グループホーム福寿荘～」の上映があり、入所者と職員のドキュメンタリーでした。その人らしい人生の最後をどのように生きるかを支援する考え方を学びました。午後からは「認知症の人が暮らし続けられるまちづくり」をテーマに講演とシンポジウムがありました。男性率95%のデイサービスの事例では単なるレクリエーションの提供ではなく、企業と連携して認知症の利用者が皮むきや洗車などのいわゆる仕事を通して生き生きと社会参画している様子の報告やNPO法人が運営する介護保険サービスに属さないホームホスピスの事例では認知症利用者が駄菓子屋の運営を通して地域に溶け込んでいる報告などが印象的でした。



いつも笑顔で場を明るく和ませる
新人保健師・助産師・看護師さん
の内に秘めた思い、今年の抱負を
うかがいました。



明るく元気をモットーに!



保健師

中野 宏美

徳島県南部総合県民局
保健福祉環境部(美波保健所)

入職して4か月が経過しました。感染症担当として予防業務に取り組むとともに、感染症発生時の健康調査や家庭訪問を実施しています。勉強不足な点も多くあり、保健所保健師はより広域的・専門的な知識や技術を身につける必要があると日々感じています。

現在は先輩方や地域住民さんから、業務内容や地域の特色など多くのことを学ばせて頂いています。少しずつ地域住民さんの健康づくりのサポートができるように、努力精進していきます。



毎日笑顔いっぱい



助産師

藤倉 桃子

地独) 徳島県鳴門病院

入職して3ヶ月、毎日不安と緊張でいっぱい先輩方に迷惑をかけてばかりですが、その都度丁寧に優しく指導して下さい先輩に感謝と尊敬の気持ちでいっぱいです。患者さんへのケアでは、未熟な点が多々ありますが「絶対に良い看護師さんになれるから頑張るね」「あなたの笑顔に元気をもらえる」など嬉しい言葉をかけてもらい、私の支えとなっています。これからも患者さんへの思いやりの気持ちを忘れず、毎日丁寧に笑顔いっぱいの看護に努めていきたいです。



妊産褥婦の気持ちを大切にできる助産師として働くために



助産師

松田 桃子

徳島市民病院

4月から初めて助産師として働く中で、自分の看護業務に必死になり、あまり妊産褥婦や患者の気持ちを重んじることが出来ていないのではないかと感じる時があります。以前緊急帝王切開に立ち会った際、自分のすべき事に必死になっていただけで、産婦の不安な気持ちに対して何も行っていなかった自分がおり、その際先輩助産師が産婦を安心できるように、現在の状態を分かりやすく説明し不安感を取り除いていました。その姿をみて自分も処置やケアだけを行えるようになるのではなく、気持ちの面を大切に出来る助産師になりたいと思いました。

臨床研修看護師として



看護師

松下 美波

日本赤十字社
徳島赤十字病院

私は徳島赤十字病院で臨床研修看護師として、現在循環器科病棟で研修させていただいています。当院の理念である「断らない医療」を実践するため、昼夜問わず、毎日多くの患者様が入院されています。突然の入院になったことに戸惑われる患者様に安心していただけるような声かけを日々心がけています。研修中は、心臓カテーテル治療の見学もでき、治療や検査を具体的に理解できるので、より患者様に寄り添った看護が行えると考えます。一年間のローテーション研修のため、循環器科での研修は残り一ヶ月となりましたが、今後も幅広く知識や技術を学びたいと思います。

あたたかい看護



看護師

中川 遥香

JA 徳島厚生連
阿波病院

小学生の頃に憧れた看護師として働き始めて数か月が経ちました。日々看護師としての責任の重さや、勉強の重要性を身に染みて実感しています。いつも優しく丁寧に指導して下さる先輩方の下、多くの事を学び経験しています。患者様への生活援助の重要性を実感しつつ、患者様からの「ありがとう」の言葉と笑顔に喜びを感じながら、もっと頑張らなければという気持ちになっています。

まだまだ未熟ですが看護部の理念であるあたたかい看護を目指して頑張ります。



観察力や洞察力の大切さ



看護師

住田 莉子

JA 徳島厚生連
吉野川医療センター

入職して3カ月が経ちました。今は入職したばかりの時期とは違って先輩方に助けられながらも1人で仕事をする機会が増え、責任の重さを痛感しています。患者様が元気になって帰る姿をみることもあれば、死に直面したこともありました。急変時に遭遇した時は気が動転して動けませんでした。先輩方の対応している後姿を見ながら、私も瞬時に判断して対応できるようになりたいと思いました。

今後、仕事一つ一つに責任をもって取り組み、患者様に信頼していただけるようスキルアップに努め、頑張っていこうと思います。

輝かせる先師!! スーパーナース



日々、成長!



徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）保健師

菅生 絵梨佳

保健師として4年目を迎え、現在は精神保健を担当しています。精神障がい者の方への通報対応や家庭訪問等、個人の背景や課題は様々で対応の難しい時もありますが、地域で安心して暮らせるよう支援しています。

今年度、徳島県は8名の新人保健師が入職しました。私は新人を指導する立場となったことで、仕事の内容や意義を再認識でき、自分も共に成長することができていると感じています。保健師の魅力ややりがいを伝え、県民の健康の保持増進に務めていきたいです。



人が場をつくり、場が人をつくる!



徳島大学病院 助産師

中川 寿子

助産師として10年目を迎え、今年度より教育担当者として看護学生や新人看護師と関わるなかで強くなった思いがあります。それぞれの道を歩む力につながる

臨床の場であるよう、力を尽くしていきたいという思いです。助産師としては母となる女性、教育担当者としては看護学生や新人看護師と関わり、その揺れ動く過程を共にしています。その人達が大切にされていると感じながら、母親として自信をもち、看護職として学び育つことができる場であるよう、寄り添い、向き合っていきたいと思います。



飛行の安全とともに、一人でも多くの命を救うために



徳島県立中央病院 看護師 吉本 賀与子

ドクターヘリは全国で46機配備されています。当院は基地病院で、徳島県全域と和歌山県、高知県の一部と淡路島を運航範囲としています。フライトナースは8名で、年間約400件出動しています。フライトナースは、医師とともに現場へ出向き、資器材、時間、情報、人、すべて限られている中で患者対応します。フライトナース教育は、搭乗前シミュレーションを行っています。OJT前に体験学習を行い、フライト業務の流れをイメージづけられるようにしています。先輩フライトナースの知識や経験も交えながら、最善の救命治療が提供できるように看護することができフライトナースを育成しています。

ドクターヘリは全国で46機配備されています。当院は基地病院で、徳島県全域と和歌山県、高知県の一部と淡路島を運航範囲としています。フライトナースは8名で、年間約400件出動しています。フライトナースは、医師とともに現場へ出向き、資器材、時間、情報、人、すべて限られている中で患者対応します。フライトナース教育は、搭乗前シミュレーションを行っています。OJT前に体験学習を行い、フライト業務の流れをイメージづけられるようにしています。先輩フライトナースの知識や経験も交えながら、最善の救命治療が提供できるように看護することができフライトナースを育成しています。

メンターナースになって



医療法人倚山会 田岡病院 看護師

松本 優太

看護師3年目となり、教わりながら実践する立場から、新人看護師や後輩の相談・指導係をするメンターナースになりました。新人

看護師が積極的に疑問を解決できる環境作りや興味を引き出す伝え方の難しさを日々実感しています。質問しやすい雰囲気づくりにはコミュニケーションが必要であり、伝えるためには私自身が学ぶ姿勢を持つことが大切であると考えます。今後も教育現場に積極的に関わり、初心を忘れることなく、共に成長して行きたいと思います。

思いやりの看護



JA 徳島厚生連 阿南中央病院 看護師

長尾 亜里沙

働きだして気がつく5年目です。はじめは状態の悪い患者様を目にする度に不安でした。現在も怖いと感じる事はありますが、こんな

に自信をもて、やりがいのある仕事はないと思います。「痛い、苦しい」と訴えが来るとき、寄り添い傾聴するだけなのに「楽になった」と笑顔をみせる患者様もいます。「思いやり」が一番大切に、患者様にいくら投与しても副作用のない薬だと思えます。基本的なことですが思いやりのある看護を続けていきたいです。



共に学びあう新人教育を目指して



つるぎ町立半田病院 看護師

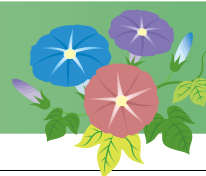
黄田 千佳

当院では、毎年4-5名の新人看護師が入職し、プリセプターを中心にスタッフ全員で育てるという意識を持って新人教育に取り組んでいます。入職時、新人看護師は学生時代との

ギャップに戸惑い緊張しています。一方で指導する側も自分たちが育てられた環境と現代教育のギャップに戸惑っています。そんな中、当院では新人看護師との交換ノートや先輩と後輩が同じ場で看護を語り合う会の開催などを行っています。まだまだ課題は多く、共に悩み・考え・奮闘する日々ですが、当院の看護理念でもある「思いやりの心で信頼される看護の提供をめざす」ことができるよう共に成長していきたいです。

報告

2016年看護の日・看護週間行事



5月8日(日)から5月14日(土)まで、県内各地協力病院・施設等で「看護の日・看護週間」のイベントを実施致しました。

徳島県内各施設(31施設、1支部)で、健康相談や健康チェック、最新の医療についての講演や看護体験、物忘れ相談や禁煙相談、更にミニコンサートや癒しのコーナー、お茶席など多彩なイベントを実施し、地域の方々へ「看護の心」を発信しました。

5月8日に開催されました中央行事では、記念講演会や活力年齢測定、健康相談、日用品等のバザー、障害者就労施設による手作り小物等の販売を行いました。

バザー収益金は、131,000円となり、熊本県看護協会に災害支援金として全額寄付させていただきました。熊本県看護協会会員の被災された方々に皆様からの温かいご支援と共に看護の心も届けさせていただきました。ご協力ありがとうございました。



▲ 中央行事 ▼



徳島県立中央病院



田岡病院



近藤内科病院

H28年度

ワークライフバランス(WLB)推進ワークショップ事業

看護師が働き続けられる職場環境づくりに、新たに参加された3施設をご紹介します。管理者のこの事業にける熱き思いを共有しながら、目標が達成できるよう、支援します。

参加動機

協立病院

ワーク・ライフ・バランス推進事業にて、他院の職場環境改善のプロセスを聞かせて頂くたび、その姿勢や行動力に感動を覚えています。今回は自院が参加するに当たり不安もありますが、組織の協力で感謝し『看護職の安全と健康が患者の健康と安全を守る』という事をしっかり認識し、変革の一步を期待を持って踏み出していきたいと思っています。

碩心館病院

当院では、早々から個々に応じた勤務体制づくりをしてきました。当初は、人材確保を目的としてきたものですが、看護師自身が健康でゆとりのある働きやすい環境をつくるのが、良い看護を提供するために必要という考えの方向に変わってきました。今回このような機会をいただいたことで職員の状況を把握し満足度アップにつなげていけるようにしたいと思います。

小川病院

当院は、10年程前から人材確保と働きやすい職場環境作りを目的としてWLB推進に努めてきました。この事業に参加することで、WLB推進の方向性の確認や職員全体での取り組みに活かせるかもしれないと思いました。そうなれば、働きやすく長く続けられる職場環境が実現できると思い参加を決めました。

勤務環境
改善推進
委員会

活動紹介

退院支援から在宅医療推進に向けて

徳島県立中央病院患者支援センター

患者支援センターは、「その人らしく安心できる生活者としての支援」を理念としており、地域包括ケアシステムの中での役割として在宅医療を推進しています。そこで当院では、新たな取り組みとして「退院後訪問」を始めます。在院日数が短縮する中で退院される患者さんへ、安心・安全に地域で継続して療養できるように支援したいと考えた事業です。今年度は、緩和ケア認定看護師と皮膚・排泄ケア認定看護師が入院中支援した患者さんを対象に、退院後1ヶ月を目処として地域の医療スタッフと共に自宅などを訪問し療養指導を行う予定です。まだ実績はありませんが、地域包括ケア推進のリソースの一つとして、ご活用いただければと思います。

今後も各部門の充実とともに、「病棟看護師の訪問看護実習」、地域の医師・訪問看護師・ケアマネージャー・行政職員の方々と在宅医療についての意見交換を行う「在宅医療推進会議」などを通し、地域で活躍されている皆様との顔の見える関係をより深めていきたいと考えています。

高度急性期病院として高度な医療をおこなうだけでなく、職員全員が患者さんの「生活者」としての視点を大切に治療・看護が行えるようにこれからも活動していきます。



ナースセンターだより



未来の看護職！ 「看護職になるための説明会」

6月26日（日） 徳島県内の高等学校の生徒、教員、保護者を対象に「看護職になるための説明会」を実施しました。

参加人数は152名（高校生125名、教員1名、保護者26名）と昨年の参加人数（88名）を大幅に上回る参加がありました。「とても役に立つ情報だった」、「看護師になりたい気持ちが高まった」等とても好評でした。

参加者の中から一人でも多くの生徒さんに魅力ある看護の道に進んでもらえたらと願います。



SBAR(エスバー):わかりやすく相手に伝えるスキル

〈状況が正確に伝わるように 状況→背景→評価→提案 という順番で連絡を取る方法です〉

1. 状況 (Situation)

◆患者に何が起きているか!?

例) (部署名) の (自分の名前) です。
患者さんのお名前は_____です。_____才 (性別) です。
患者さんが_____の状態なのでコールしました。

2. 背景 (Background)

◆患者の臨床的な背景・状況は何か！

例) _____さんの入院(来院)の目的は_____です。
呼吸・循環・意識レベル・症状・外見(ばつと見た感じ)等の異常所見を伝える
異常所見に関連したバイタルサインのみ伝える。必要なければ省略可

3. 評価 (Assessment)

◆私が考える問題は何か！

例) 私は、_____の恐れ、疑いがあると思います。
原因はよくわかりませんが、_____と心配です。

4. 提案 (Recommendation)

◆それを解決するには何をすればいいですか？

例) 「薬を出して下さい」「すぐに診察して下さい」
医師が到着するまでに何をすれば良いですか



新「会員情報管理体制」

平成29年度から入会・継続手続きが変わります！

名称

ナースシップ

10月3日
運用開始！

主な変更点

継続手続きの簡略化

毎年提出していただいていた継続申請書の提出が不要になります。

会員証のリニューアル（永年化）

会員証がプラスチック製の永年会員証になります。スマートフォンなどで確認できる電子会員証も導入します。

会費の支払いに口座振替を導入

各個人の銀行口座から自動引落しができるようになります。（手数料不要）

マイページの開設

WEB上に会員専用のマイページ（キャリアナース）を開設し、会員情報の確認や住所・氏名の変更などが自分で行えます。

今後のスケジュール

- 平成28年 9月 ・新会員証、平成29年度継続申請書兼口座振替依頼書の配布
10月 ・マイページ「名称：キャリアナース」の開設
・継続申請書兼口座振替依頼書を提出
平成29年 1月 ・口座振替希望者の口座振替実施

※施設会員の方は施設毎に会費支払方法が決まっております。施設内の会員手続きご担当者様にご確認ください。

注意

**平成28年度の入会・継続
手続きは変わりません。**



会員の皆様にとって、より利用しやすい協会を目的に進めています。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

ご不明な点は徳島県看護協会・会員管理担当までお気軽にお問い合わせください。

TEL: 088-631-5544

詳しくは日本看護協会のホームページからご覧いただけます。

➡ <http://www.nurse.or.jp>

新会員情報管理システム 日本看護協会

検索

徳島県訪問看護提供体制整備事業

訪問看護 普及フォーラム

参加費
無料

2025年問題に向け、在宅医療・介護等のあり方を考えます。

平成28年**10月8日(土)** 13:30～16:00
(会場受付 13:00～)

会場

ふれあい健康館 ホール(1階)

徳島市沖浜東2丁目16番地
TEL: 088-657-0190

どなたでも参加できます。

先着**200名**(申込受付順)

申込方法

ファクシミリまたは電話（受付時間：平日9時～17時）

基調講演

13:35～14:30

「地域で自分らしく暮らそう！」

NPO法人「このゆびとーまれ」(富山市)

理事長 惣万 佳代子 先生

・2015年度「フローレンス・ナイチンゲール記章」受賞
・「富山型デイサービス」の創業者



「このゆびとーまれ」のように、赤ちゃんからお年よりまで、障害があってもなくても一緒にケアする活動方式と、行政の柔軟な補助金の出し方を併せて「富山型」と呼びます。

パネルディスカッション

14:40～15:50

「二人にひとりがんになる時代 最期まであなたを支えます」

- 鬼頭 秀樹 先生 那賀町立上那賀病院 病院長
- 伊勢小百合 先生 北常三島調剤薬局 薬剤師
- 吉野 牧子 先生 あおぞら内科訪問看護ステーション 管理者
- 惣万佳代子 先生 このゆびとーまれ 理事長



共催 徳島県訪問看護ステーション連絡協議会

後援 徳島県 徳島県医師会 徳島県歯科医師会 徳島県薬剤師会
徳島県介護支援専門員協会 徳島県社会福祉協議会 徳島県理学療法士会
徳島県作業療法士会 徳島新聞社

主催 公益社団法人 徳島県看護協会 徳島県訪問看護支援センター

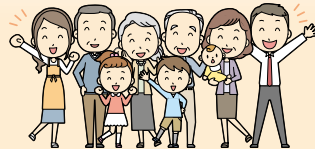
お問合せ先 TEL 088-631-5544 FAX 088-632-1084 Mail: houmonkangosientokushima@gmail.com

訪問看護師募集

勤務場所

訪問看護ステーション海部
サテライト那賀

事務所是那賀町立上那賀病院内
徳島県那賀郡那賀町小浜 137-1



連絡先

徳島県訪問看護支援センター
(公益社団法人徳島県看護協会内)

<http://tokushima-houmon-kango.jp/>

〒770-0003

徳島県徳島市北田宮1-329-18

TEL: 088-631-5544 / FAX: 088-632-1084
Mail: houmonkangosientokushima@gmail.com

サテライト
支援事業を
行っています



編集後記

協会ニュース「和」の発行にあたりご協力いただいた皆様、ありがとうございました。今号も「キラキラ新人さん」や「輝かせる先師スーパーナース」の活躍を紹介しています。今後も皆様が身近に感じる話題を提供していきたいと思っています。

(広報出版委員一同)